



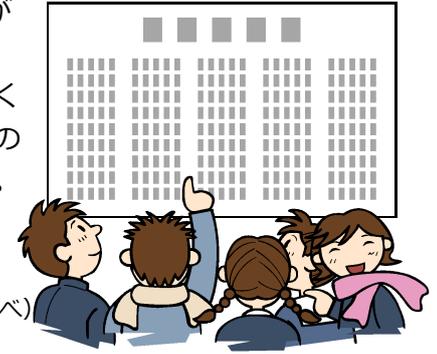
## 36期生入試結果速報

### 共通テスト受験者は微増

1月18, 19日に実施された大学入学共通テストは、全国で46万人余りが受験しました。現役生の志願率は過去最高となりました。

「国語」にグラフが出題されたり、地歴・公民では探究活動の場面が多く設定されるなど、身近な事例を題材に設定する傾向が目立ちました。新設の「情報 I」は問題文を読み取り丁寧に考えることで正解できる問題でした。

教科・科目別では「国語」「英語リーディング」「数学 I A」の平均点がアップしたものの、「数学 II BC」「化学」のダウンもあって、文系は+14点、理系は-7点となりました。(前年比較のため900点満点換算 北九州予備校調べ)



### 36期生 国公立大合格者91名 ~鹿児島大は52名~

この春卒業した36期生は、国公立大前期日程を143名が受験、このうち55名が合格しました。前期の合格率は38.5%で例年並みでした。A, B 判定から9割, C 判定から約6割が合格したほか, D, E 判定から合格を勝ち取った人も多く、地元の鹿児島大学には推薦合格者を含めると51名が合格しました。

中期日程 (3月8日), 後期日程 (3月12日) では、3名が合格し、この結果、国公立大学合格者数は91名となりました (昨年は111名)。

### 合格の秘訣は基礎学力の定着と最後まで粘り抜く気持ち

3月13日には受験報告会が開催され、卒業生から在校生へ受験校決定の時期、効果的な学習法などアドバイスが送られました。報告会を聞いた1, 2年生の声を一部掲載します。

- ・予習・復習をしっかりと、わからないところを先生や友だちに聞きに行くことを1つのルーティンにして、わからないところを残さないことを自分も実践したい。
- ・休日に学校で勉強していたことや、英語はコツコツ積み重ねていくことが大事だというアドバイスが印象に残った。1年後に私も後輩に頑張ったと言えるようにしたい。
- ・大学選びのポイントとして「何が学べるか」「どのような教授がどんな研究をしているか」という視点をもって、オープンキャンパスやイベントに参加してみたいと思った。

### 【36期生 合格状況】(3月21日現在 国公立大のみ)

| 国立大学         | 総・推       | 前期        | 中・後      | 合計        | 公立大学     | 総・推 | 前期 | 中・後 | 合計        |
|--------------|-----------|-----------|----------|-----------|----------|-----|----|-----|-----------|
| 山口大学         | 1         |           |          | 1         | 都留文科大学   | 1   |    |     | 1         |
| 福岡教育大学       |           | 1         |          | 1         | 島根県立大学   |     | 1  |     | 1         |
| 佐賀大学         | 1         | 1         |          | 2         | 山口県立大学   |     | 1  |     | 1         |
| 長崎大学         | 2         | 2         |          | 4         | 下関市立大学   | 1   | 2  |     | 3         |
| 熊本大学         |           | 1         |          | 1         | 北九州市立大学  | 2   | 6  |     | 8         |
| 大分大学         |           | 2         |          | 2         | 福岡県立大学   |     | 3  |     | 3         |
| 宮崎大学         | 1         | 1         | 1        | 3         | 長崎県立大学   | 2   | 3  |     | 5         |
| <b>鹿児島大学</b> | <b>21</b> | <b>30</b> | <b>1</b> | <b>52</b> | 宮崎県立看護大学 |     | 1  |     | 1         |
|              |           |           |          |           | 名桜大学     |     | 1  | 1   | 1         |
| 合計           | 26        | 38        | 2        | <b>66</b> | 合計       | 6   | 18 | 1   | <b>25</b> |

## 在校生へのアドバイス ～受験体験記から抜粋～

先輩方の生の声です。1、2年生の皆さんには、とても現実的で響くと思います。

- ・1、2年生のうちには単元テストや定期テスト、週末課題をしっかりと取り組み、基礎学力をつけておくことが大切だと感じた。
- ・バス待ちの時間に英単語を覚えたり、政経のポイントをチェックするなど隙間時間の有効活用をお勧めしたい。
- ・いろいろ試して、自分が一番集中できる時間帯や場所を見つけると良い。
- ・模試の訂正をしっかりと行うこと。模試は共通テストの問題にとても近く、問題集を解くよりも短期間に点数を上げることができた。
- ・目標を設定すること。部活引退後、模試の点数を150点上げることができたのは、どうしても合格したい大学を見つけることが出来たからだと感じる。
- ・最初は推薦での受験を希望したが、一般入試に切り替えた。基礎的な知識を定着させることに重きを置いて簡単な問題で変なミスをして点数を落とさないようにした結果、共通テストで過去最高の点数を取ることができた。
- ・(推薦型選抜の準備で)朝に面接、昼休みに小論文、そして放課後にもう一度面接指導を受ける毎日で想像以上の大変さに苦しんだが、指導を担当してくださった先生の「絶対合格させます！」という言葉信じて頑張った。
- ・準備は大変だったが、時間をかけて納得のいく志望理由書を完成させることが非常に重要と感じた。
- ・何度も面接指導を受けて試験に臨んだが、練習したことの半分も出せなかったと感じた。それだけに予想外の質問にも対応できる準備が大切。合格してあらためて家族、クラスメート、先生方といった周囲の支えがどれほど大きかったかを実感している。



## Classi活用について ～春休みは「自主学习」で弱点教科を克服～

タブレット端末やパソコンを利用する学習ツール「Classi」を導入して約1ヶ月たちました。2年生には進研模試結果に基づいた「ベネッセテスト成績連動課題」を課しました(1年生は担任の先生の指導で取り組んだと思います)。

Classiは「自主学习」で、自分が設定した到達目標に応じて取り組むべき単元や問題をAIがお勧めしてくれます。春休みは教科から出される課題に加えて「自主学习」で弱点教科の克服に努めてください。(すでに1ヶ月で800回以上自主学习問題に取り組んだ人もいます！)

### 手順

Classi ホームの「学習トレーニング」から

自主学习(ベネッセテスト)で「すべての受験済みベネッセテスト」を選択する

各学年スタディサポートの結果にもとづいて現時点で復習すべき単元・問題が表示されます。(復習を完了するとスタンプが表示されます)一問一答形式のため、バス待ちなど隙間時間の活用に適しています。「1日最低10問取り組もう」など目標を設定して継続しましょう。

「学習動画」も5～20分のサイズで用意されているので活用してください。

1年生はタブレットを購入する時期です。ログインID・パスワードを入力し活用してください。



**留意点** Classiは便利なツールですが、あくまで補助的なツールです。一問一答形式のため「文字で表現する」手順が省かれています。間違った問題を改めて教科書で確認する、数学や理科などはノートに書いて解くことを疎かにしないことが大切です。